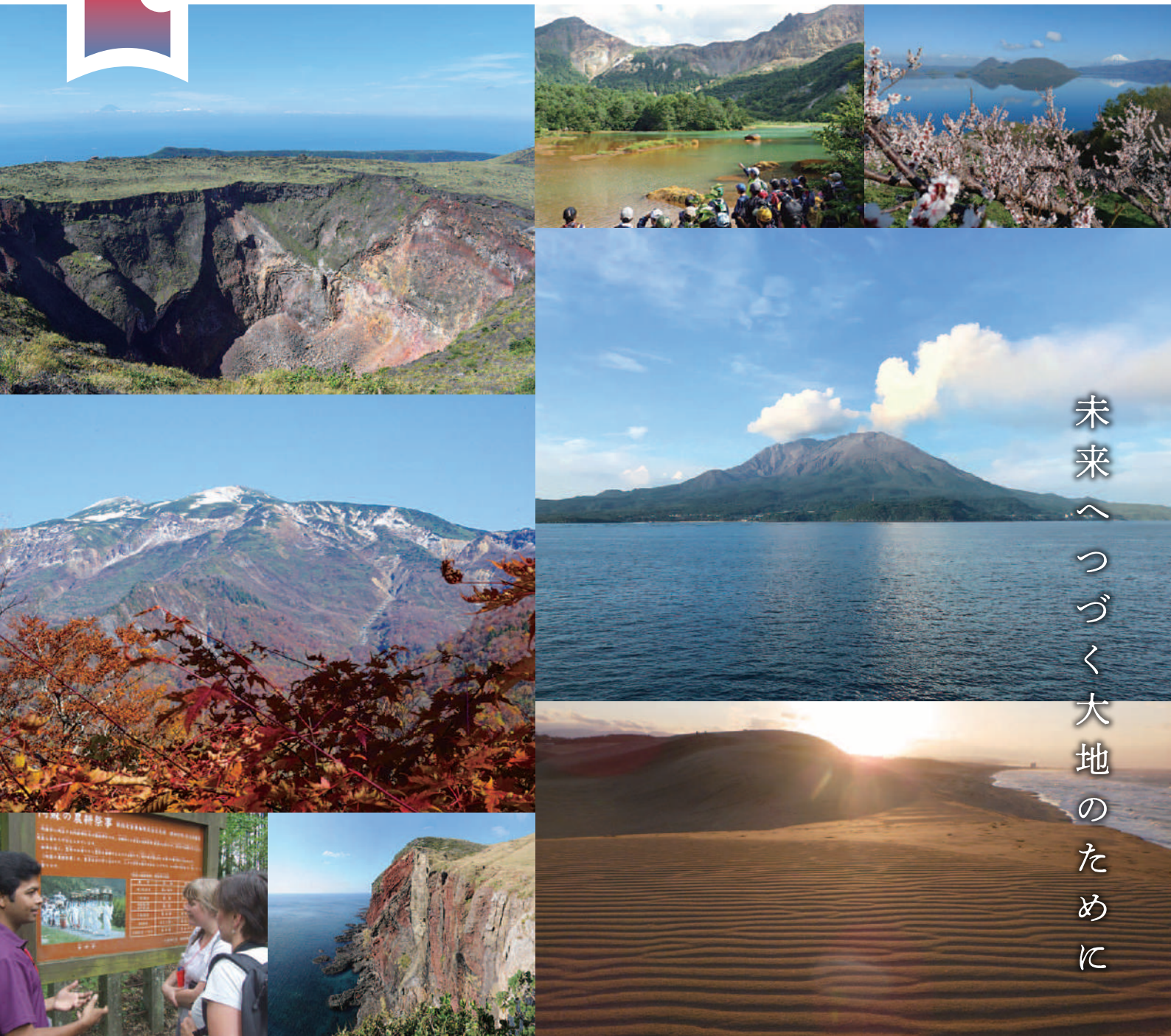


NATIONAL PARKS OF JAPAN & GEOPARK

National
Parks
of Japan

国立公園とジオパークの連携



未来へつづく大地のために

環境省 地方環境事務所等 一覧

北海道地方環境事務所	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎3階	TEL. 011-299-1950
釧路自然環境事務所	〒085-8639 北海道釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階	TEL. 0154-32-7500
東北地方環境事務所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第二合同庁舎6階	TEL. 022-722-2870
関東地方環境事務所	〒330-9720 埼玉県さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館6階	TEL. 048-600-0516
中部地方環境事務所	〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-2	TEL. 052-955-2130
信越自然環境事務所	〒380-0846 長野県長野市旭町1108 長野第一合同庁舎	TEL. 026-231-6570
近畿地方環境事務所	〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 桜ノ宮合同庁舎4階	TEL. 06-6881-6500
中国四国地方環境事務所	〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎11階	TEL. 086-223-1577
四国事務所	〒760-0019 香川県高松市サンポート3-33 高松サンポート合同庁舎南館2階	TEL. 087-811-6227
九州地方環境事務所	〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟4階	TEL. 096-322-2412
沖縄奄美自然環境事務所	〒900-0022 沖縄県那覇市樋川1-15-15 那覇第一地方合同庁舎1階	TEL. 098-836-6400

国立公園 公式 Facebook (フェイスブック)
<https://www.facebook.com/NationalParksOfJapan/>



特定非営利活動法人
日本ジオパークネットワーク
<https://geopark.jp/>



国立公園 公式 Instagram (インスタグラム)
https://www.instagram.com/nationalpark_japan



発行：2024年3月

環境省自然環境局国立公園課 国立公園利用推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館
TEL. 03-3581-3351 (代表)

<https://www.env.go.jp/park/> (国立公園HP)

©Ministry of the Environment

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。

写真提供

糸魚川ジオパーク協議会
隠岐ジオパーク推進機構
霧島ジオパーク推進連絡協議会
自然公園財団
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
室戸ジオパーク推進協議会

“国立公園”とは

「日本を代表する自然の風景地」

日本の国立公園のブランドスローガン

その自然には、物語がある。

Stories to Experience – National Parks of Japan –



ビジターセンター



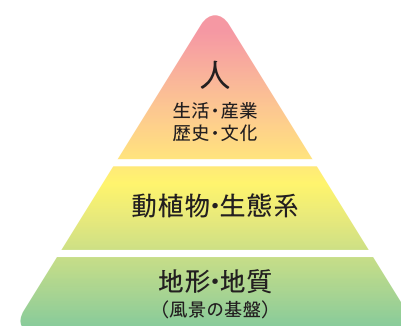
ガイドツアー



自然保護官の解説



登山道の様子



国立公園は、日本を代表する自然の風景地を保護し、同時に自然観察やエコツーリズムなどにより、自然とふれあえる場として利用していく制度です。

国立公園は、優れた自然の風景地を保護と利用の対象としていますが、風景の基盤となる地形・地質、その上で生を営む動植物や生態系、人間の生活・産業や歴史・文化も含まれています。

これらをうまく活用し、その素晴らしさを伝えるため、歩道や園地等の利用施設の整備やビジターセンターやガイドによる利用プログラムの提供等が行われています。



霧島錦江湾国立公園／霧島ジオパーク



山陰海岸国立公園／山陰海岸ジオパーク



阿蘇くじゅう国立公園／阿蘇ジオパーク



三陸復興国立公園／三陸ジオパーク



富士箱根伊豆国立公園／伊豆半島ジオパーク



中部山岳国立公園／糸魚川ジオパーク

“ジオパーク”とは

「地質遺産 (Geological Heritage)」を 保全・活用している地域



地形や地質の保護・保全を行い、地域固有の「地質遺産」を未来に引き継いでいきます。



大学、研究所、博物館等と連携し、地質遺産を教育に役立てています。また、調査研究等の成果を防災教育、住民への普及に活用しています。

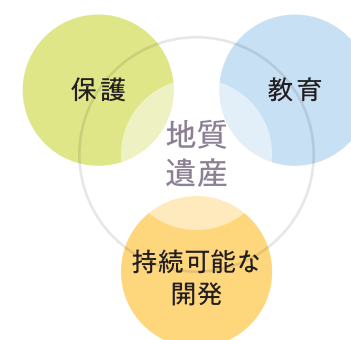


ジオパークの魅力を、子どもから大人まで、分かりやすく伝えるガイドによるツアーを推進しています。



“ジオ”をテーマに地場産品を活用した関連グッズや食品の開発等、積極的な地域振興を行い、地域の経済を持続的な形で発展させていきます。

ジオパークの基本理念



ジオパークは、科学的に貴重な地質や景観などの「地質遺産 (Geological Heritage)」を保護するとともに、教育、ツーリズムなどの推進に活用し、地域の持続可能な開発に寄与することを目的としています。

ジオパークは、主として地形・地質を対象とするものですが、地形・地質はその場所の生態系に大きな影響を与え、また、そこで生活する人々の生活様式や文化にも影響します。このため、ジオパークでは、生態系や地域の生活・文化や歴史なども活動の対象としています。

2015年11月に開催された第38回ユネスコ総会において、世界ジオパークが、「国際地質科学ジオパーク計画 (International Geoscience and Geoparks Program)」のUNESCO Global Geoparksとして、ユネスコの正式事業となりました。

国立公園とジオパークの様々な連携

「保護」「施設整備」「教育・普及」「プログラム開発」「人材育成」等、
国立公園はジオパークと連携し、様々な取り組みを行っています。

国立公園とジオパークの連携により、 新たな地域の魅力を発見する！

日本には多種多様な自然が存在しています。その国立公園の優れた自然の風景や自然に根差した文化は、
観光資源としてとても魅力的で、訪日外国人の関心も高いものです。
それらの魅力あふれる自然資源を活かし、国立公園とジオパークの連携を図ることで、
エコツーリズムや環境教育などを発展・充実させ、地域の活性化を行っていきます。

自然公園法による 保護

国立公園内の重要な地形・地質、
そして、それを基盤とした、貴重な
生態系が成立している地域を保護
しています。



海岸清掃



野鳥調査

施設や看板を使った ジオパークの 解説・案内

国立公園のビジターセンターや
標識、登山道等の整備により、ジオ
パークの活動を支援しています。



ビジターセンター



解説標識

ジオパークを紹介する ガイドツアーの 開催

モデルツアーの立案・試行、ガイドの
育成支援、ジオをテーマにした環境
学習や観察会を行っています。



子どもパークレンジャー



ジオパークのガイドツアー

ジオパークの
取り組みと関連する
環境省支援として

●ジオパークと連携した地形・地質の保全・活用推進事業

国立公園とジオパークの重複地域等において、
重要な地形・地質の保全や観光・環境教育等への活用のための計画を策定

●エコツーリズム地域活性化支援事業（ $\frac{1}{2}$ 交付金）

エコツーリズム（ジオツーリズムを含む）に取り組む地域協議会（市町村の参加が必須）の
プログラムづくりや資源調査、人材育成等の取り組みを支援
…などがあります。

連携

の現場から

1 隠岐ジオパーク

隠岐諸島は、海岸侵食等が生み出したダイナ
ミックな景勝地が数多くあり、日本海の形成を示
す重要な地質や、その大地の成り立ちがもたらした
独自の生態系、黒曜石にはじまる歴史・文化が
残されています。

環境省のレンジャー配置以降、学校教育用学
習プログラムの作成や、外来種防除活動をはじ
め、様々な事業やイベントにおいて国立公園とジ
オパークの連携を強めています。



ジオパークのガイドツアー



「隠岐の自然と人の学習帳」



外来種防除活動



ビーチクリーン

2 島原半島ジオパーク

島原半島は、雲仙火山による火山地形や断
層地形に加え、2つの大きな噴火災害から
の復興と温泉など火山の恵みを活かした人々の
営みを知ることができるジオパークです。

ユネスコ世界ジオパークへの申請を機に雲
仙天草国立公園（雲仙地域）との連携が始まり、
登山道や標識の整備とそれらの保全、ビジター
センターでの情報発信、教育・研究活動やジオツ
アーの実施など、国立公園とジオパークが密接に
協力しながら事業を展開しています。



（広報活動）平成新山ネイチャーセンターが発行する機関紙へのジオパークの記事の掲載



（保全活動）雲仙の山間に広がる草原植生の保全



（教育事業）高校生研究発表大会への参加



（ツーリズム）地域の自然環境と民話とのかかわりを楽しむジオツアー

3 霧島ジオパーク

霧島は、韓国岳、高千穂峰など20あまりの火山
が折り重なってできた霧島山を中心に、火山と
つながる人の暮らしや文化を随所で体感できる
ジオパークです。

環境省えびのエコミュージアムセンターは霧島
ジオパークの拠点施設としても機能しており、ジ
オツアーやジオガイド研修、ジオパークの企画展
等において活用されています。また、登山道の調
査やジオサイトの保全についても国立公園とジオ
パークが連携して行っています。



ジオツアー



ジオパークに関する企画展



登山道の調査



ジオサイトの保全

日本国内のジオパークは46地域。

そのうち28地域が国立公園と重複しています。

● はユネスコ世界ジオパーク ● は日本ジオパーク (2023年3月現在)

ジオパーク	ユネスコ世界ジオパーク認定	日本ジオパーク認定	ジオパークに重なる国立公園
1 三笠	――	2013年 9月	――
2 洞爺湖有珠山	2009年 8月	2008年12月	支笏洞爺国立公園
3 十勝岳	――	2022年 1月	大雪山国立公園
4 白滝	――	2010年 9月	――
5 アポイ岳	2015年 9月	2008年12月	――
6 とかち鹿追	――	2013年12月	大雪山国立公園
7 三陸	――	2013年 9月	三陸復興国立公園
8 下北	――	2016年 9月	――
9 栗駒山麓	――	2015年 9月	――
10 男鹿半島・大湯	――	2011年 9月	――
11 ゆざわ	――	2012年 9月	――
12 鳥海山・飛鳥	――	2016年 9月	――
13 八峰白神	――	2012年 9月	――
14 磐梯山	――	2011年 9月	磐梯朝日国立公園
15 筑波山地域	――	2016年 9月	――
16 下仁田	――	2011年 9月	――
17 浅間山北麓	――	2016年 9月	上信越高原国立公園
18 秩父	――	2011年 9月	秩父多摩甲斐国立公園
19 銚子	――	2012年 9月	――
20 伊豆大島	――	2010年 9月	富士箱根伊豆国立公園
21 箱根	――	2012年 9月	富士箱根伊豆国立公園
22 糸魚川	2009年 8月	2008年12月	妙高戸隠連山国立公園 中部山岳国立公園
23 佐渡	――	2013年 9月	――
24 苗場山麓	――	2014年12月	上信越高原国立公園
25 立山黒部	――	2014年 8月	中部山岳国立公園
26 白山手取川	2023年 5月	2011年 9月	白山国立公園
27 恐竜渓谷ふくい勝山	――	2009年10月	白山国立公園
28 南アルプス	――	2008年12月	南アルプス国立公園
29 伊豆半島	2018年 4月	2012年 9月	富士箱根伊豆国立公園
30 山陰海岸	2010年10月	2008年12月	山陰海岸国立公園
31 南紀熊野	――	2014年 8月	吉野熊野国立公園

ジオパーク	ユネスコ世界ジオパーク認定	日本ジオパーク認定	ジオパークに重なる国立公園
32 隠岐	2013年 9月	2009年10月	大山隠岐国立公園
33 島根半島・宍道湖中海	――	2017年12月	大山隠岐国立公園
34 萩	――	2018年 9月	――
35 Mine秋吉台	――	2015年 9月	――
36 四国西予	――	2013年 9月	足摺宇和海国立公園
37 室戸	2011年 9月	2008年12月	――
38 土佐清水	――	2021年 9月	足摺宇和海国立公園
39 島原半島	2009年 8月	2008年12月	雲仙天草国立公園
40 五島列島(下五島エリア)	――	2022年 1月	西海国立公園
41 阿蘇	2014年 9月	2009年10月	阿蘇くじゅう国立公園
42 おおいた豊後大野	――	2013年 9月	――
43 おおいた姫島	――	2013年 9月	瀬戸内海国立公園
44 霧島	――	2010年 9月	霧島錦江湾国立公園
45 桜島・錦江湾	――	2013年 9月	霧島錦江湾国立公園
46 三島村・鬼界カルデラ	――	2015年 9月	――

